

# 一般社団法人 プロジェクトマネジメント学会 2018年度秋季研究発表大会

主催 プロジェクトマネジメント学会  
後援 同志社大学, 関西経済連合会, 京都府情報産業協会, 関西情報センター, 日本科学技術連盟, ITコーディネータ協会  
協賛 日本経営工学会, 日本オペレーションズ・リサーチ学会, 日本品質管理学会, 日本信頼性学会, 研究・イノベーション学会,  
日本設備管理学会, 経営情報学会, 情報処理学会関西支部, 日本ファンクションポイントユーザ会

**日程** 2018年8月30日(木)～31日(金)

**会場** 同志社大学  
今出川キャンパス「良心館」

◆キーノート1 8/30 10:00-11:00

(注)講演内容・時間は変更になる場合があります。

## 「ICTが変える社会システム」

阪神高速道路株式会社  
取締役会長

森下 俊三 氏

情報通信技術(ICT)の急激な進歩は、産業構造の変革を促すとともに、社会経済活動の仕組みまで変えつつある。特にこの変革は、ビッグデータ解析やAI、IoT等の新しい技術を活用して、これまで個別に行われてきた経済活動を「ネットワークでつなぐ」ことにより、新たな価値を生み出すものである。それだけに実現に向けては、総合的な社会システムの実現を目指すという、プロジェクト的な発想ですべての関係者が参加した取り組みが望まれる。ここでは、小生が関与している分野を中心にこれらの現状と課題について概観する。



◆キーノート2 8/31 10:00-11:00

## 「AIとクラウドで変わる開発とプロジェクトマネジメント」

日本アイ・ビー・エム株式会社  
グローバル・ビジネス・サービス  
CTO 技術理事

二上 哲也 氏

AIやクラウドの普及に伴い、商用サービスだけでなく、システム構築における開発やプロジェクトマネジメントにもAIとクラウドを活用する流れが加速している。このセッションでは、その活用方法と事例をご紹介します。



◆キーノート3 8/31 13:20-14:20

## 「プロジェクトとしての人材育成プログラム ～奈良先端科学技術大学院大学の事例紹介～」

奈良先端科学技術大学院大学  
教授

飯田 元 氏

多大学連携による人材育成プログラム(先導的ITスペシャリスト育成推進プログラム)への参画をきっかけに、奈良先端科学技術大学院大学で10年以上にわたって、情報系の多能工型人材育成プログラム(IT-Triadic)やIoT分野でのアントレプレナー育成プログラム(geiot)などの企画・運営を行なって来た。本講演では、これらの経験を「大学における人材育成プログラムのマネジメント」という視点から振り返るとともに、いまや人材育成プログラム全般での必須要素である「プロジェクト・ベースド・ラーニング(PBL)」についてご紹介する。



**【早期参加申込割引優遇期限】2018年7月31日(火)**

※ウェブからクレジットカード支払いの場合のみ

**【参加申込期限】2018年8月17日(金)**

※ネットワーキングの申込につきましても、今大会は会場の都合により事前申込をおねがいします。



お申込は大会HPから <https://www.spm-hq.jp/committee/spm2018autumn/>

# 一般社団法人 プロジェクトマネジメント学会 2018年度秋季研究発表大会

主催 一般社団法人 プロジェクトマネジメント学会

## 会場:

同志社大学  
今出川キャンパス 良心館



〒602-8580  
京都市上京区今出川通り烏丸東入

### <アクセス>

京都市営地下鉄烏丸線・今出川駅

・1番出口直結

・3番出口徒歩3分

(京都駅～今出川駅 9分)



## 参加申込方法:

大会HPからお申込みいただけます。

<https://www.spm-hq.jp/committee/spm2018autumn/>



## 参加費:

	正会員		学生会員	非会員	
	早割(7/31まで)	通常	通常のみ	早割(7/31まで)	通常
研究発表大会(8/30, 31)	10,000円	12,000円	無料	15,000円	17,000円
ネットワーキング(8/30)	3,000円		1,000円	3,000円	

※ネットワーキングは、参加促進を目的として、正会員・非会員¥5,000、学生会員¥2,000から割引した費用をお預かりします。

本大会では、ネットワーキングにつきましても必ず事前申込をおねがいたします。原則当日の参加申込はできません。

※参加者にはPDF形式の予稿集を配布します。

※法人会員は、一口あたり3名まで正会員料金でご参加になれます。

## 各種団体のポイントについて:

(現在、下記のポイント付与を予定しています。確定ではありませんのでご了承ください。)

### <PMP>

約8PDU<sub>s</sub>が取得できます。(証明書発行)

### <技術士会>

受講時間がCPD時間になります。(時間重み係数CPDWF=1)(証明書発行)

### <ITCA>

約8時間分の実践力ポイントが取得できます。(ITCA後援セミナー扱い)(修了証発行)

## PM学会への入会方法:

入会を希望される方は、学会HP(<http://www.spm-hq.jp/>)から入会手続きを行ってください。

お申込は大会HPから <https://www.spm-hq.jp/committee/spm2018autumn/>